

※それぞれ数値
が更新されている？

学べるゲラ

第107回

鹿児島・悪石島で震度5強

※2025年7月の毎日新聞記事を元にした文章です。
校閲し、直すべきところを指摘していただく。

西

6日朝に発生(7:15¹)/2

7月5日午前6時29分ごろ、鹿児島県十島村の悪石島で震度5強の地震があった。震源地はトカラ列島近海で震源の深さは約20²。地震の規模はマグニチュード(M)5.3と推定される。悪石島にいた56人全員が無事。十島村の宝島などで震度3を観測した。
十島村は5日、島外に村営フェリィで避難する第2陣の希望者が午後6時時点で46人に上ったと明らかにした。悪石島の31人と小宝島の14人で、6日午前に鹿児島市に向かう予定。小宝島は悪石島の南東約40³にあり、2日に震度5弱を観測するなど揺れが相次いでいた。4日の第1陣は悪石島からの18人(0〜80歳)だった。

7.2 15:26 発生

小 ※宝島は
震度1

気象庁によると、トカラ列島近海では6月21日以降に地震が頻発し、7月5日午後4時までに震度1以上を1340回観測した。3日には悪石島で震度6弱を観測。同日夕、十島村にある村役場で記者会見した久保源一郎村長は「気象災害と違って、地震は終わりが見えない。島の住民の積み重なった心的疲労は相当なものだろう」と険しい表情で語った。一連の地震では、過去に付近で起きた地震活動をはるかに上回るペースで揺れが発生している。
気象庁の海老田稜貴・地震津波監視課長は5日の記者会見で、依然として地震活動が活発だと分析。当分の間は最大震度6弱程度の地震

7.3 16:13 発生

綾

村役場がある
のは鹿児島市 震

海老

朝

2-42-7 気象庁 記者会見 令和7年7月5日 8時30分
で確証済

2 / 2

震が起きる可能性があるとして注
意を呼びかけた。

また、海老田課長は会見で「20

25年7月5日に日本で大災害が

起きる」という預言との関連を問

われ「全くの偶然だ。地震予知に

科学的根拠はない」と否定した。

5日層の震度5強の地震は、一連
の地震活動の一環とみている。

気象庁によると、日本では震度

1以上を観測する地震が年間20

00回以上発生している。16年に

は6500回を超えた。海老田課

長はこうしたデータを紹介し、日

本は世界有数の地震国だと指摘。

多い時には1日に10回以上、日

本のどこかで震度1以上の地震

が発生している。預言を言ってい

るとたまたま当たることがある。

問題は預言と発生に因果関係

があるかどうかだが、因果関係は

ない」と明言した。

その上で「現在の科学的知見で

は日時、場所、規模を特定した地

震予知は困難だ。科学的知見に基

づいて判断してほしい」と述べた。

6587回

予

予

「日本はいくらでも地震が起きる可
能性がある。日ごろから地震への
備えをお願いしたい」と呼びかけ
た。